

長野市商工業振興・雇用促進計画の 次期計画策定について

長野市商工観光部商工労働課

1 現行の「長野市商工業振興・雇用促進計画」について

長野市商工業振興・雇用促進計画

計画の目的	人口減少、少子・高齢化の進行、北陸新幹線の金沢延伸開業、IoTやAIの活用等による産業の高度化など、策定当時の本市の商業、工業、雇用を取り巻く環境変化を踏まえ、商工業振興及び雇用促進に向けた方向性や具体的な行動を明確にし、地域が持続的な発展を遂げる。
位置付け	「第五次長野市総合計画」や地方創生に向けた「長野市人口ビジョン」、「長野市まち・ひと・しごと創生総合戦略」に即し、商工業振興及び雇用促進に関する分野別計画として位置づけ。
計画期間	平成29年度から令和3年度までの5年間
将来像	活力ある商工業の連携が賑わいを生み、多様な働き方ができるまち『ながの』
実現に向けた視点	<ul style="list-style-type: none">◆既存の産業基盤の強化◆地域の特性を生かした強みの伸長◆新たな活力創造に向けて◆持続的発展に向けた就労支援の充実◆組織・分野を超えた横断的連携による施策推進力の強化

2 次期計画策定の考え方及び方針

考え方

本年度予定されている第五次長野市総合計画 後期基本計画(令和4年度～令和8年度)の策定に併せて、昨今の外部環境の変化等に対応した商工業・雇用に関する次期計画を策定する。

方針

- 「第五次長野市総合計画後期基本計画」や「長期戦略2040」との整合を図る。
- SDGsの要素を計画に取り入れ、課題解決に足下から取り組む。
- 新型コロナウイルス感染症の影響を受けた市内経済の今後の道筋となるよう、ウィズコロナ・アフターコロナを見据えた計画とする。

あたつての新たな視点 次期計画策定に

商業分野

- ECサイト普及による消費行動の変化
- 感染症の流行によるライフスタイルの変化
- 近隣自治体で予定されている大型商業施設の開業

工業分野

- 生産性向上に寄与する先端技術・設備(IoT・AI)の普及
- 善光寺門前イノベーションタウン構想(ZIT構想)の実現
- 新たな価値を生み出す若手スタートアップ起業家の誕生

雇用分野

- 多様な働き方を選択できる社会を実現する「働き方改革」
- テレワークの普及による柔軟な働き方実現

3 次期計画策定スケジュール（案）

	次期長野市商工業振興・雇用促進計画			第五次長野市総合計画 後期基本計画
	行程	審議会	庁内	
4月	骨子			計画の構成について
5月			次期計画策定について	
6月		骨子案協議		計画の素案審議
7月	素々案			
8月				計画案の審議
9月		素々案協議		答申案の審議
10月	素案			
11月		素案協議	素案とパブコメについて	パブコメ案について
12月	パブリックコメント			パブリックコメント
1月	最終案			パブコメ後案について
2月		計画案協議	計画案について	計画決定
3月		計画公表		
4月				